

2

学年

3観点に即した改善プラン

- ①知識及び技能
- ②思考力・判断力・表現力等
- ③学びに向かう力・人間性等

	最も課題のある観点	「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業における具体的な手立て	年度末評価(2月)
国語	①知識及び技能	昨年度は漢字の読み書き、語彙の分野に課題が見られた。今年度も継続して漢字の取組、定期的な漢字のテストを行う。文法では、活用のある単語を中心に、4人1組のグループでの教え合いを行う。1人1台端末を毎時間活用する。	1人1台端末を用いた4人1組のグループでの教え合いを通して、知識・技能の定着を図ることができた。
数学	②思考力・判断力・表現力等	ICTを活用し、視覚的に考え方を比較参照し、よい点や改善点を、グループワークでの話し合い活動を通して共有していく。また、演習を通して、獲得した考え方を使うことで、さらにその考え方を深めていくようにする。	グループワークでの話し合い活動を通して、お互いの考えを共有することができた。
英語	②思考力・判断力・表現力等	4人1組でのグループ学習を通し、日常的・社会的な話題・内容について理解し、表現できるように学びを深める。聞くこと・読むことについては、教科書の課題とパラレルな課題で評価を行い、話すこと・書くことについては、目的・場面・状況を設定したパフォーマンステストを行い評価し、フィードバックをする。	1人1台端末を使用し、グループでの協働的な活動を行うことができた。
社会	②思考力・判断力・表現力等	板書をICTを活用して行い、書くことに取られていた時間を、自己の考察の時間・互いの意見の共有の時間として充実できるようにする。主体的・対話的で深い学びを目指し、学習班活動や1人1台端末の活用を行う。	個別の学びと協働的な学びを取り入れた。振り返り活動が学びの調整につながるように改善していく。
理科	②思考力・判断力・表現力等	通常4人1組で行っている、観察・実験等で結果・考察に関する話し合いと発表を積極的に取り入れて、様々な考え方や意見を共有していく。	グループ活動により、考え方や意見を深めることができた。
音楽	②思考力・判断力・表現力等	主体的・対話的で深い学びを目指し、4人1組やグループでの話し合い活動を積極的に取り入れていく。また1人1台端末の活用によって互いの意見を共有し、音素材をそれぞれが確認できるようにし学びを深めていく。	グループ活動や1人1台端末の活用によって、基礎的な内容の理解が深まった。
美術	②思考力・判断力・表現力等	主体的・対話的で深い学びを目指し、4人1組のグループ活動のなかで表現力を磨いていく。また1人1台端末の活用によって、自分や他者の作品を振り返り、粘り強く取り組む態度を育む。	表現方法を話し合う姿が見られ、1人1台端末も自由に使い作品に生かしている。
保健体育	②思考力・判断力・表現力等	男女共習の授業を行い、そのよさを意識して授業を充実させる。また、4人1組やグループでの話し合い活動を積極的に取り入れていく。 ICT 機器や学習カードを活用し、振り返りの時間をつくり、話し合い活動の場を意図的に設ける。	体育分野・保健分野ともに、端末を活用しながら課題を見付け、解決に向けて学びあうことができた。
技術家庭	技術②思考力・判断力・表現力等 家庭③学びに向かう力・人間性等	実習では4人1組の班ごとに学び合いを取り入れ、深い学びを実践している。1人1台端末を活用し、実習のポイントをイメージできるようにする。 布を用いた小物の制作では、製作手順を読み、自ら考え、ICTを活用し、動画を見て復習する、4人1組の班で情報共有するなど、主体的・対話的な深い学びを実践する。	1人1台端末を活用し、グループ活動を行い、製作方法の情報を共有しながら、よりよい作品にすることができた。